

保健だより

2年生 増刊号

性についての授業がありました

12月16日・17日に保健師さん・助産師さんを招いて、性についての授業を開催しました。いつかは誰もが直面しなければならない、「性」や「いのち」について、とてもわかりやすく楽しい授業をしていただきました。2年生のこの時期は、男女のおつきあいについてとても興味があることだと思います。大切な話を聞いたのですから、お家の人にもどんな話だったか教えてあげてください。

《いのちの誕生》

- ・赤ちゃんの心臓の音、産声、大きさや重さを体験しました。思っている以上に赤ちゃんは重く感じましたね。
- ・赤ちゃんは4つの一生懸命が集まって生まれてきます。出産はお母さんだけでなく、赤ちゃん・家族・医療関係者の人も頑張っています。
- ・生まれてくる方法はいろいろありますが、赤ちゃんが最善の方法を選んで生まれてきます。
- ・赤ちゃんが産道を通して生まれてくるときには、頭の骨の隙間をうめて、時には骨を重ね合わせて小さくなって工夫しながら生まれてきます。



《体の性》

- ・見てわかるからだの変化
男性はひげが生えてきたり、がっしりした体系になったり声変わりが始まったりします。女性は丸みをおびた体系になります。男女ともわきや性器まわりにも毛生えてきます。
- ・内面のからだの変化
男性は射精が始まり、女性は月経が始まります。新しい命を生み出すことができる体になってきました。

《心の性》

- ・ふれあいの12段階
段階をゆっくり進めることが大切です。



- ①目を体に ⑤腕を肩に ⑨手を体に
- ②目を目に ⑥腕を腰に ⑩口を胸に
- ③声を声に ⑦口を口に ⑪手を生殖器に
- ④手を手に ⑧手を頭に ⑫性交

《接近欲、接触欲》

近づきたいと思う気持ちや、相手に触れたいという気持ちは年齢が上がるにつれ高まって来ますが、どちらも男性のほうがそういう気持ちが強いということがわかりました。

相手を思いやる心「カエル脳」



「ネコ脳」



「人間脳」



人間は、脳で欲求をコントロールできます。誰でもいいから（カエル脳）とか、私は好きだから（ネコ脳）といって相手の気持ちを無視した行動をするのではなく、相手の気持ちを考えた行動をしましょう。

みんなそれぞれ心も体も成長の仕方は違います。相手のことを思いやり、そして、しっかり自分と向き合い、困った時は保護者の人や先生たちに相談してください。みんながより良い人生を送れることを願っています。